

8 2019
AUGUST No.694

2019年8月1日発行

発行 羽曳野市 市長公室 秘書課
〒583-8585 羽曳野市誉田4-1-1
072-958-1111 (代表)
URL <https://www.city.habikino.lg.jp/>
mail mailbox@city.habikino.lg.jp

- 音声版「声の広報」は市ウェブサイトからダウンロードできます。
- QRコードはデンソーウェブの登録商標です。
- 今月の表紙

大阪初の世界遺産登録が決定した、「百舌鳥・古市古墳群」のなかでも最大級の大きさを誇る応神天皇陵古墳の写真です。

羽曳野市には、日本遺産「竹内街道」もあり、脈々と続く歴史と文化の中でこれからも暮らし歩んでいきます。

もくじ

- 2 特集：世界文化遺産登録
- 5 市職員募集/消防吏員募集/環境事業組合職員募集
- 6 プレミアム商品券/多文化共生推進ボランティア
- 7 LICウェルネスゾーン
- 8 国民年金/かかりつけ健康メール/東洋医療
- 9 敬老事業/市民文化祭/納涼祭
- 10 図書館だより/サラダボール
- 11 LICNEWS
- 12 市民大学/陵南の森公開講座
- 13 幼・保・認定こども園 利用料無償化
- 14 すくすく子育て
- 16 健康ふぁみりー
- 18 街かどから/こんにちはあかちゃん
- 20 聖火ランナー/プール/大阪880万人訓練
- 21 制度/お知らせ/募集など
- 28 8月の相談日程
- 29 市民のページ
- 30 社会福祉協議会/シルバー人材センター

羽曳野市

市章は「羽」の文字を抽象的に図案化し、シンプルに表現したもの。鳥のはばたきのような市の雄飛と発展性を示しています。

面積…26.45km²
人口…111,344人(前月比-101)
男… 52,944人
女… 58,400人
世帯… 50,149
(令和元年6月30日現在)

百舌鳥・古市古墳群

世界遺産登録決定



決定直後のくす玉割り (あべのハルカスパブリックビューイング会場)

7月6日に「百舌鳥・古市古墳群」が大阪初の世界文化遺産として誕生しました。私たちにとって本当に大きな喜びであります。

市民の皆様、そしてこれまでの12年間の取り組みにご尽力をいただいた議員各位ならびに関係者の皆様に、改めて感謝申し上げます。

本市はこれから世界遺産と日本遺産のあるまちとなります。貴重な歴史遺産をしっかりと次世代に引き継いでいくとともに、今後も、大阪府、堺市、藤井寺市をはじめ近隣自治体と連携しながら、より一層魅力あるまちづくりに取り組んでまいります。

羽曳野市長 北川 嗣雄



決定後、大阪府・堺市・藤井寺市 ほか、関係者の皆様と (あべのハルカスヘリポート)



～市民のみなさまからのお祝いメッセージ～

古市が有名になってうれしいです！
(矢野晴くん)



やっと世界遺産に決定しました！
すばらしいです！

(島田かよこさん)

世界遺産になるのをずっと待ってました。羽曳野市の古墳が、多くの人に知ってもらえてうれしい！
これからが重要です。

(松島保さん)

世界遺産のまちに住んでいることを、みんなに自慢しよう！

(朝野亜紀子さん)



大阪にこんな良いところがあると知ってもらえたら嬉しいです。

(北山利江さん
翔大くん
椋大くん)



世界遺産登録おめでとうございます。早速、古墳巡りをはじめました。

(松尾二一さん)



世界文化遺産の決定、おめでとうございます。これを機会に、羽曳野の素晴らしい文化財を見直そう！

(山本正明さん)

世界文化遺産に決定した「百舌鳥・古市古墳群」の感想を求め、市役所、LIC はびきの、峰塚公園、古市駅へ向かいました。皆さんの熱いメッセージをいただきました。



上段：審議を見守る様子と決定後の万歳三唱（LIC はびきの）
下段：パブリックビューイングに参加した関係者と市民の皆様（LIC はびきの）

七夕祭にて世界遺産登録の報告とくす玉割り（古市駅東広場）

世界遺産『百舌鳥・古市古墳群』 古市エリア（羽曳野市）の構成資産

世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」は、羽曳野・藤井寺の両市にまたがる「古市エリア」と、堺市の「百舌鳥エリア」に分かれ、49基の古墳が構成資産となりました。

そのうち、「古市エリア」には26基の古墳があり、羽曳野市内には10基が存在しています。

応神天皇陵古墳(①)は墳丘長425mの規模の前方後円墳(鍵穴形の古墳)で、盛られた土の量は日本一と考えられています。古墳の西側に広がる外濠外堤は国史跡として整備を進めており、春は菜の花、秋はコスモスが

満開になる美しい風景をご覧いただけます。

峯ヶ塚古墳(⑨)は、二重の濠をもつ、墳丘長96mの前方後円墳です。埋葬施設の発掘調査が行われ、石室の中からは豪華な飾りのついた大刀のほか豪華な装飾品などの副葬品が見つかりました。

古墳から見つかった埴輪や副葬品は、羽曳野市文化財展示室で見学することができます。
(開室時間：平日 10:00～16:00)



羽曳野市は、平成29年に認定された日本遺産「竹内街道」とあわせて、大阪府内で初めて、世界遺産と日本遺産のあるまちとなりました。

その日本遺産である竹内街道沿い、世界遺産となった白鳥陵古墳や峯ヶ塚古墳など、多くの古墳に囲まれた空間にある歴史的な建造物、浅野家住宅「旧オキナ酒造場」を、羽曳野の歴史や風土を体感できる、新たな交流スポットとして、リノベーションします。